

2024 年度 人文・社会科学系大学院生のステップキャリア形成 Advanced COLA  
アンケート集計結果

日 時：2024 年 8 月 6 日（火）13:00～17:00 【交流会】 17:15～18:00

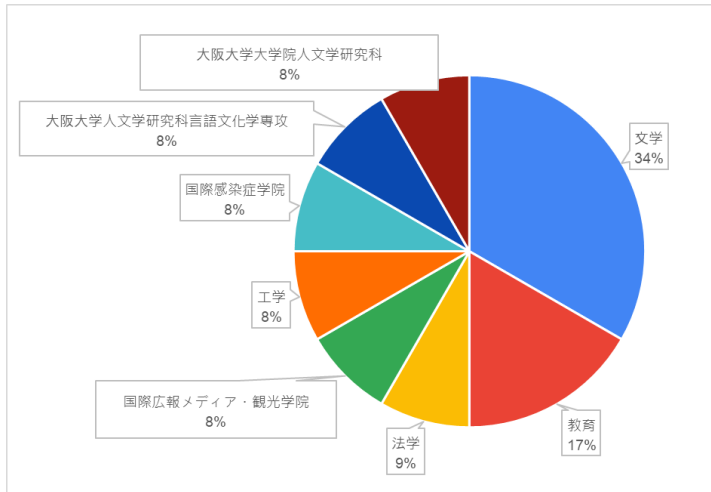
場 所：学術交流会館 第 1 会議室

参加人数：対面 13 人（MC1 5 人、MC2 3 人、DC1 1 人、DC2 3 人、DC3 1 人）

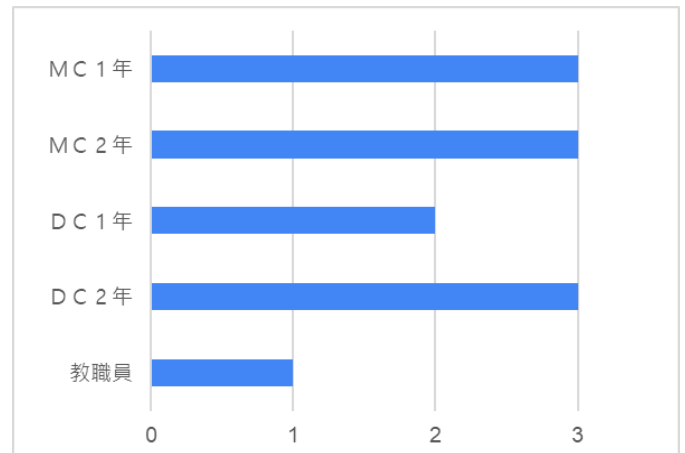
オンライン 2 人（DC 1 人、教職員 1 人）

回 答 数：12 件

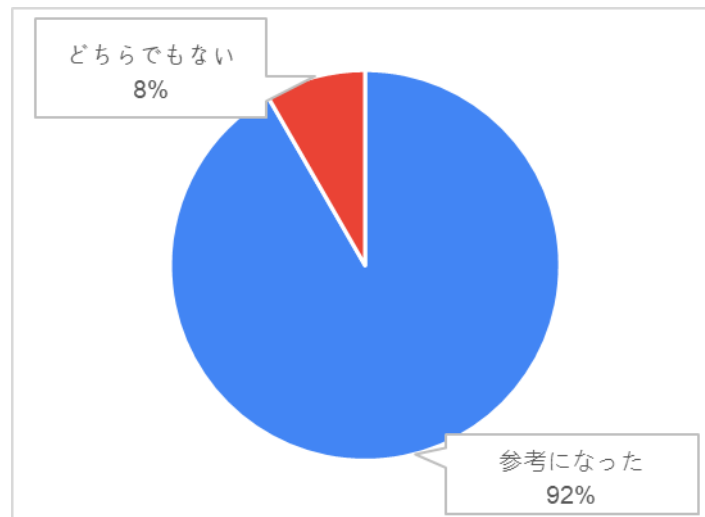
学 年



所 属



1. 本セミナーはご自身のキャリアを考える意味で参考になりましたか？



上記1で「参考になった」を選択した方：どの点が参考になりましたか？（具体的に）

博士課程の学生と企業の方が出会う場を教えてくださいましたこと など

- ・ 3 人のキャリアがひとそれぞれでかつその人の人生や行きかたにあったところ。
- ・ 女性が働きやすい企業の見分け方

院生のキャリアについて理解を深めました。

博士課程への進学を決めた経緯や、博士号取得後に現在の職業に就くまでの経緯。

基本的に所属学院の博士課程で想定されているキャリアがアカデミア就職に限定されているので、本セミナーでその他の進路に進んだ博士の人たちのお話を聞いたこと。

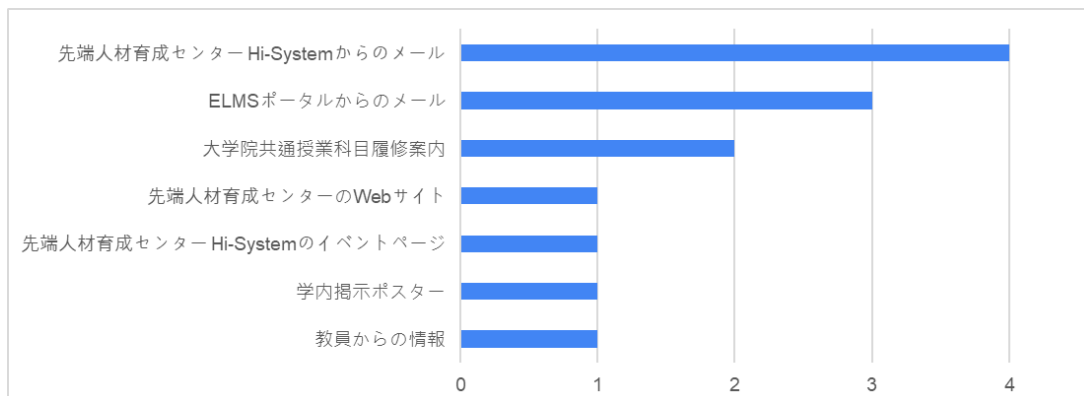
大学院を修了された方が研究成果をどのように生かしているかがよくわかりました

先輩たちの歩んできた道を知って未来には大体どのような可能性があるのかある程度分かりました。

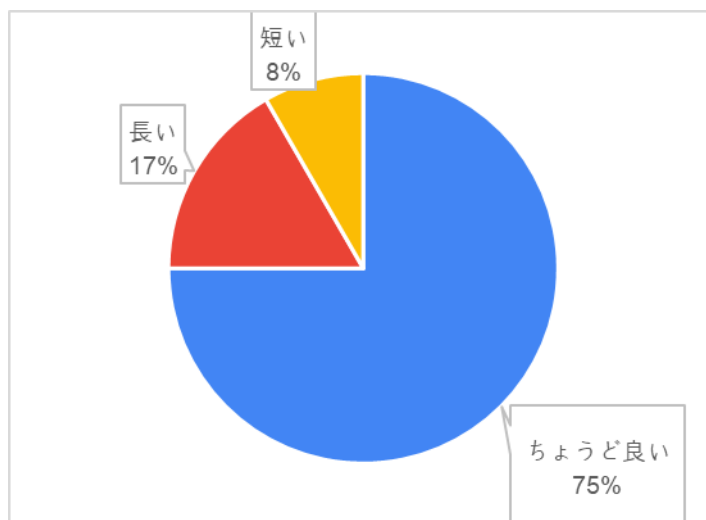
アカデミア以外の道についてあまり知らないから参考になった。

大学院生の就職活動時の思いなど

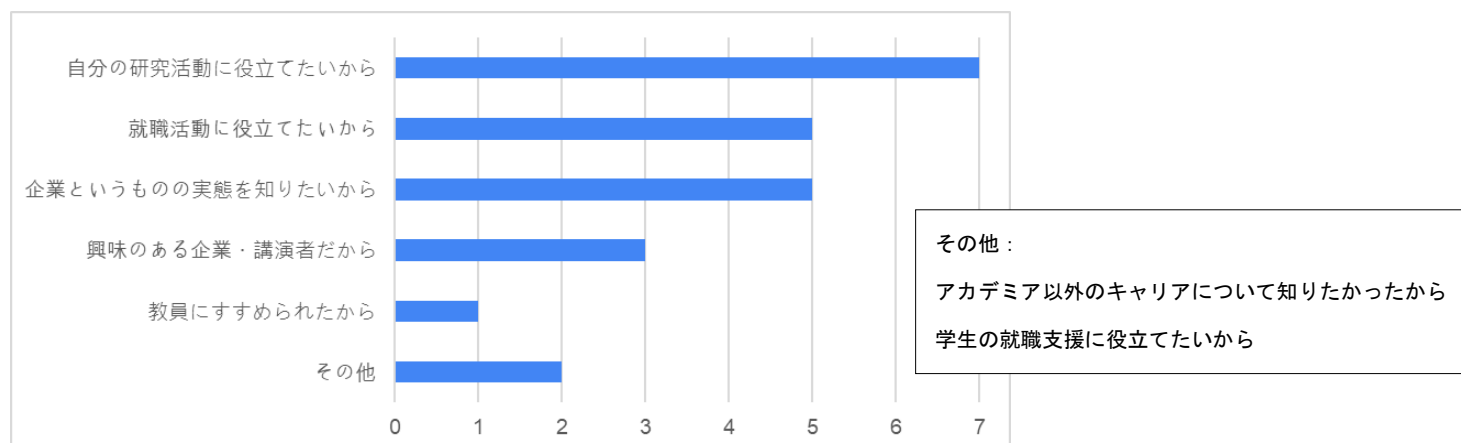
## 2. 本セミナー開催について、どのように知りましたか？（複数回答可）



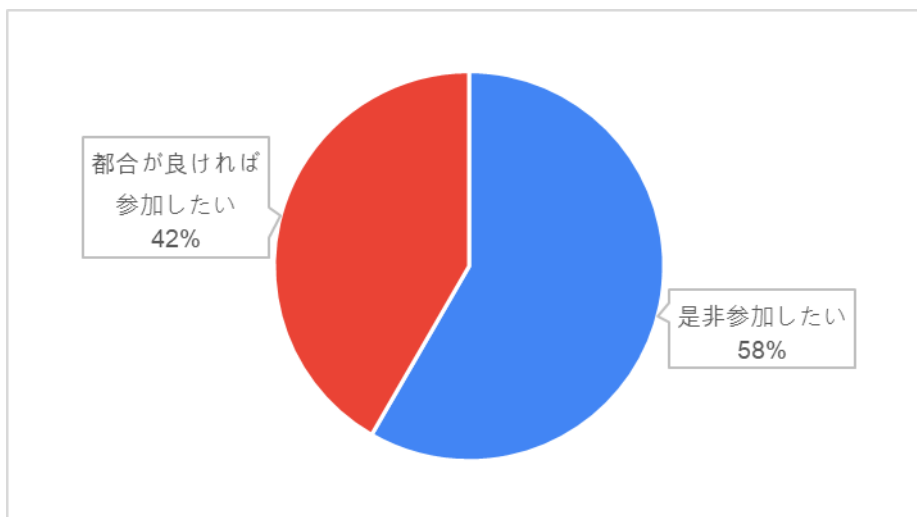
## 3. 講演時間について



## 4. 本セミナーへの参加理由（複数回答可）



5. 今後も Advanced COLA を開催する予定ですが、また参加したいと思いますか？



6. Advanced COLA をより良くするためのポイントを教えてください。

登壇者と受講者が満遍なく話せる機会を作ってほしい。例えば、最後の交流会のときに受講者がローテーションで登壇者と話せるよう、事前に組んでおいたほうがいいと思った。

札幌でもオンライン併用にしていただけるとありがたいです。

今のままで良いと思う。

特にありません。

7. 本セミナーについてのご感想、または主催の S-cubic へのご意見・ご要望など（自由にご記入ください）

今後もずっと続けてほしいです。

他の大学の事情はわかりませんが、北大は博士に焦点をあてたセミナーやサポートが手厚いので今後もいろんな人に積極的に参加してほしいです。

いい機会をいただきありがとうございました。私自身、今は会社員として働きながら大学院に通っていますが、大学院の研究を会社で生かしていくか、独立して違う道を探るか、まさに悩んでいるさなかで、講演された3人のみなさんのそれぞれの歩みを知れて参考になりました。特に高村愛さんの「女性のために研究を生かしたい」というのは私も同じ思いで大学院に入学したので、心に染みしました。まだまだ先は長いですが、今回のセミナーを励みに精進したいと思います。

今回のセミナーについてだが、異なった分野のお話が聞けて面白かった。

人文・社会科学系のセミナーは貴重ですので、理系以外のセミナーがさらにあるとよいかと思います。ありがとうございました。

先端人材育成センターの担当教員との面談、エントリーシートなどの添削、面接練習の利用について

|           |   |
|-----------|---|
| どちらでもない   | 4 |
| 既に利用している  | 2 |
| 今後利用してみたい | 4 |
| 利用する予定はない | 2 |